

CREST「分解と安定化」 2025年度 公開シンポジウム

参加費無料

日時 2025年

開催形式

12月11日（木）13:00-17:20 オンライン開催
(Zoom Webinar)

概要

科学技術振興機構（JST）では文部科学省が2021年度に選定した戦略目標「資源循環の実現に向けた結合・分解の精密制御」のもと、CREST「分解・劣化・安定化の精密材料科学（略称：分解と安定化）」領域を発足しました。本領域では材料の分解・劣化・安定化の精密制御を達成し、究極の相反する物性である分解性と安定性の自在制御が可能なサステナブル材料開発のための精密材料科学の確立を目指しています。今回のシンポジウムでは、2022年度に採択された5件の研究課題の研究成果を発表いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

研究領域HP

https://www.jst.go.jp/kisoken/crest/research_area/ongoing/bunya2021-1.html

問い合わせ先

国立研究開発法人科学技術振興機構 戦略研究推進部 CREST「分解と安定化」領域担当
E-mail: cp-bunkai21@jst.go.jp

お申し込みはこちらから

※事前登録制

参加登録フォーム

https://form2.jst.go.jp/s/bunkai_presto_webinar_2025CREST



主催

 科学技術振興機構
Japan Science and Technology Agency

CREST

CREST 「分解と安定化」 2025年度 公開シンポジウム

プログラム 12月11日（木）

12:30-13:00

Zoom入室

13:00-13:10

開会挨拶・領域紹介

高原 淳 研究総括（九州大学 ネガティブエミッションテクノロジー研究センター 特任教授）

13:10-13:55

Plastics to Fertilizers: カーボネート結合が生み出す高分子循環

青木 大輔（千葉大学 大学院工学研究院 准教授）

13:55-14:05

休憩

14:05-14:50

セルロースナノファイバーの解砕・配列・会合の精密制御

齋藤 継之（東京大学 大学院農学生命化学研究科 教授）

14:50-15:35

分解と再生をデザインする精密材料科学 — 酵素反応と刺激応答性材料の可能性

高島 義徳（大阪大学 大学院理学研究科 教授）

15:35-15:45

休憩

15:45-16:30

骨の分解・劣化・安定化に倣う、新たなヘルスケアマテリアルのデザインと展開

松本 卓也（岡山大学 学術研究院医歯薬学域 教授）

16:30-17:15

CO₂やポリマーを資源利用するための精密分子触媒反応

齋藤 進（名古屋大学 学際統合物質科学研究機構 教授）

17:15-17:20

閉会挨拶

高原 淳 研究総括（九州大学ネガティブエミッションテクノロジー研究センター 特任教授）

お申し込みはこちらから

参加登録フォーム



https://form2.jst.go.jp/s/bunkai_presto_webinar_2025CREST



主催



科学技術振興機構
Japan Science and Technology Agency

CREST